令和５年度　中学１年　シラバス

□科　目	技術・家庭
□授業時数 □教　材	技術　１時間／週 技術・家庭　技術分野　テクノロジーに希望をのせて(開隆堂)
□学習到達目標	『材料と加工の技術』『生物育成の技術』『エネルギー変換の技術』『情報の技術』の４つの技術について学習し，実践的・体験的な活動を通して技術と生活や社会，環境との関わりについて理解を深めることができるようにする。そして技術に関わる問題を見いだして解決する力や実践的な態度を身に付け，よりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目指すことができるようにする。
□成績評価基準	１学期末・２学期末・３学期末の定期テスト，実習における製作物，平常点(授業態度，ノートや課題の提出状況)

□授業計画

月	予定時数	単　元・項　目	内　　容	備　　考
4月	2	オリエンテーション 情報 コンピュータの基礎	◎ １年間の授業内容の説明 ○材料と加工　○エネルギー変換 ○生物育成　○情報 ◎ コンピュータ活用の基礎 ①コンピュータの仕組み ・ハードウェア　・ソフトウェア ②コンピュータの発達と情報通信ネットワーク ・コンピュータの発達	場所：教室 場所：教室
5月	3	コンピュータ実習	・情報ネットワークと情報社会 ・情報社会に潜在する危険性 ◎ タイピングの練習(実習予定時間：２時間) ○ホームポジションの理解	授業ノート提出 場所：ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ教室
		材料と加工 製図	◎ 製作に必要な図を知ろう ◇製作品の構想 ・製図　・部品表の作成　・工程表の作成 ◇図の種類	場所：教室
6月	4		(1)キャビネット図　(2)等角図 (3)正投影図 ◇製図の描き方ときまり (1)線の種類　(2)用途別の名称 (3)寸法の記入　(4)寸法補助記号 (5)尺度　(6)製図用紙の大きさ	動画配信 (製図の描き方) 製図課題提出
7月	0			定期テスト① 授業ノート提出
9月	3	木材加工実習	◎ 折り畳み椅子の製作(実習予定時間：12時間) ①材料取り ・けがき ・切断	場所：技術室 動画配信 (製作工程と使用工具) (折り畳み椅子の製作)

令和５年度　中学１年　シラバス

□授業計画	月	予定時数	単　元・項　目	内　　容	備　　考
	10月	3		②部品加工 ・やすりがけ ・穴あけ ③組み立て ・仮組立 ・接合部のけがき	
	11月	3		・下穴あけ ・組立 ④仕上げ ・表面処理	
	12月	0		⑤完成 ・完成作品の提出・検査	作品の未完成者に対し補習 定期テスト② 授業ノート提出
	1月	3	金属加工実習	◎　文鎮の製作(実習予定時間：５時間) ①けがき ②部品加工 ・穴あけ　・ねじ切り　・切削	場所：技術室 動画配信 (材料の性質と特徴)
	2月	3		③研磨 ・耐水ペーパー　・研磨剤 ④完成 ・完成作品の提出・検査	作品の未完成者に対し補習 定期テスト③
	3月	0			授業ノート提出

令和５年度　中学１年　シラバス

□科　目	技術家庭（家庭）
□授業時数 □教　材	家庭　1時間／週 技術・家庭　家庭分野（開隆堂）
□学習到達目標	食生活における基礎的な知識と技術を習得し，よりよい食生活を送ることができるようにする。 上手な衣服の選択や管理ができ、基礎縫いができるようにする。 消費生活のしくみを理解できるようにする。
□成績評価基準	定期テスト，授業プリント，作品，平常点(提出物，授業態度，忘れ物)

□授業計画

月	予定時数	単　元・項　目	内　　容	備　　考
4月	2	オリエンテーション 食事の役割と食習慣	授業内容の説明 ○ 食事の役割 食事の役割 健康によい食習慣	場所:教室
5月	3	中学生に必要な栄養を満たす食事	○ 中学生の発達と必要な栄養素 ○ 栄養素の働きと6つの基礎食品群	場所:教室
6月	4	からだに入った栄養素のゆくえ さまざまな食品とその選択	○ 1日にとりたい食品と分量 栄養バランスを目で見て判断 ○ 調理の計画 ○ おいしさと調理	場所:教室
7月	0			定期テスト①
9月	3	目的に応じた衣服の選択 日常着の手入れと保管	○ 衣生活 目的に応じた衣服の選択 衣服で伝わるメッセージ 和服の文化	場所:教室

令和５年度　中学１年　シラバス

□授業計画	月	予定時数	単　元・項　目	内　　容	備　　考
	10月	3		○ TPOに合わせた服装 衣服の計画的活用と管理 ○ 補修や収納・保管	場所:教室
	11月	3	被服実習	○ 手縫いによる基礎縫いの練習 ○ 玉結び、玉止め、なみ縫い ○ 基礎縫い作品制作	基礎縫いキット 場所:教室
	12月	0			定期テスト②
	1月	3	持続可能な生活 持続可能な食生活	○ SDGsとは ○ 持続可能な食生活を目指して	場所:教室
	2月	3	持続可能な衣生活 持続可能な住生活	○ 持続可能な衣生活を目指して ○ 持続可能な住生活を目指して	場所:教室 定期テスト③
	3月	0			